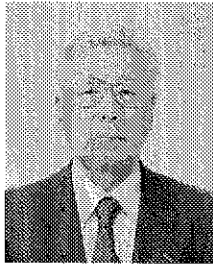


つやま市教委かわら版

—津山市教育委員会だより— 平成22年7月〈第4号〉

教育委員会については、津山市のホームページでも、ご案内しています。どうぞご覧ください。

<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



田村 芳倫
教育長



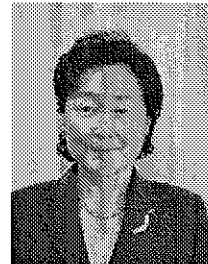
岸本 伍郎
教育委員



吉井 常浩
教育委員



菊田 裕也
委員長職務代理者



八木 恵三子
教育委員長

教育委員の紹介

教育長 就任ごあいさつ

教育長 田村 芳倫

教育長に就任し、3ヶ月あまり経過いたしました。その責任の重大さを痛感しているところです。

今、わが国は21世紀を迎えて10年間、少子高齢化、核家族化、価値観の多様化、規範意識の低下、地域間や経済的な格差の広がりなど、社会全体の環境が大きく変わり、子どもたちにおいても基本的な生活習慣の乱れや学力の低下傾向、社会性の低下などが危惧されているところです。

そうした中、平成18年の教育基本法の改正に始まった教育改革では、「社会総がかりで教育再生」と大きく舵を取られたことは皆様もご承知のことと思います。

また、平成20年3月には学習指導要領が改正され、「生きる力」を育む基本理念が掲げられました。

一方、学校教育の現状を見ると、小学1年生で学級運営がうまく機能しない「小1プロブレム」、不登校の児童・生徒の増加など、多くの課題があり

ます。

このような状況の中にあつて、国では「コンクリートから人へ」と、ハードからソフトへ施策の重点をシフトし始めており、このことは、教育行政にとっても大きな影響を与えるものと感じています。今後、教育予算の拡充など、大いに期待を寄せているところです。

津山市においても状況は同様であり、これらの諸課題の解決と教育力の向上に向けて、教育行政の責任を担う立場を自覚して、積極的に取り組んで参りたいと考えております。みなさまのご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

教育委員長あいさつ

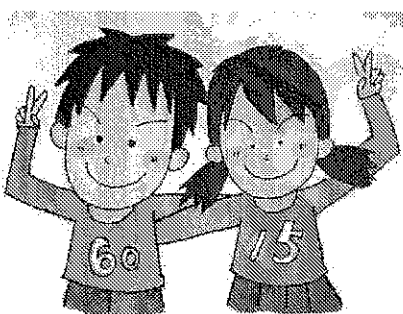
—平成22年度かわら版の
発行によせて—

教育委員長

八木 恵三子

津山市教育委員会だより「つやま市教委かわら版」の発行から2年目を迎えました。

市民の皆様には教育委員会の活動や内容について、以前よりさらにご理解をいただけているものと思います。



本年度は、「ふるさと津山に誇りをもち、たくましく、心豊かな人づくり」という基本目標を掲げ、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成、「夢と目標を持って、たくましく生きる力」の育成に努めています。

特に学力向上構想懇談会の提言を受けて立ち上げた「げんぽプロジェクト」は、関係各課と連携しながら強力に推進しています。

すべてのつやまっ子たちが、「津山で育つてよかった。」と誇りに思ってくれるよう、学校、家庭、地域の皆様と一緒に育てていきたいと思つて頑張っています。皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

がんばれつやまっ子

学校訪問について

今年度も、教育委員による学校訪問を行っています。各校の校長先生、教頭先生から学校の様子を伺い、授業の様子を参観させていただいています。

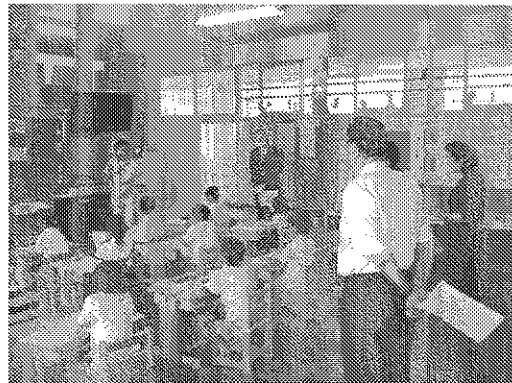


校長先生をはじめとした教職員の方々の熱心な指導、凛とした姿勢、親しみのある暖かな笑顔に、頼もしさを感じました。各校の特徴がそれぞれ見られ、とても感心いたしました。

また、児童・生徒の皆さんの元気な姿、じつと授業を聞



き入る姿、すがすがしい挨拶、輝く笑顔たちに会えて、とてもうれしく思っています。

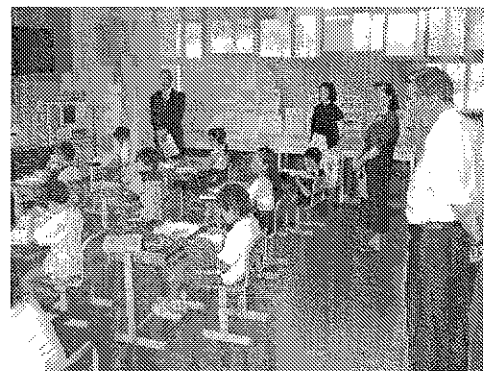


また、学校の運営について、保護者の皆様、地域住民の皆様から多大なるご協力を賜っております。日々の教育委員活動のなかで深く感じ入っておりますが、改めて校長先生からその様子を伺うと、ふるさと津山の地域の力を感じずにはいられません。このことは、子どもたちの郷土への愛着へもつながることと期待しています。

児童・生徒の

がんばる姿

学校訪問の機会でも、授業の参観をさせていただいています。そのほかにも各校で実施される公開授業などの際にも参加をさせていただいています。



先日は、北小学校での『学び合い認め合う子どもをめざして、地域の未来を創る人間教育』教えて考えさせる授業の実践研究・検証』を研究主題とした公開授業に参加しました。



東京大学の市川伸一教授が提唱する「教えて考えさせる授業」をもとに、大変丁寧な指導を心がけておられました。公開された2年生の国語、4年生の算数、6年生の社会では、どのクラスも活発な話し合いが行われ、大変感心しました。

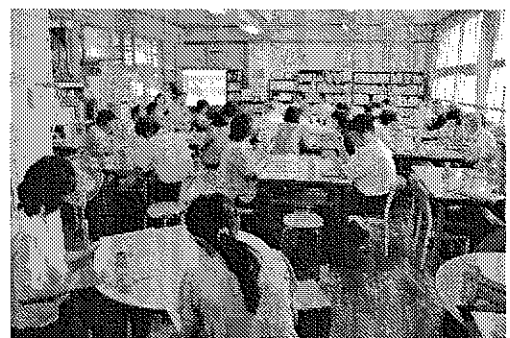
また、授業検討会では、参加された教職員の先生方の熱心な議論に参加しました。

小中学校 幼稚園

敷地内禁煙

平成22年4月から小中学校全36校で、5月から全幼稚園14園で、敷地内を全面禁煙としました。

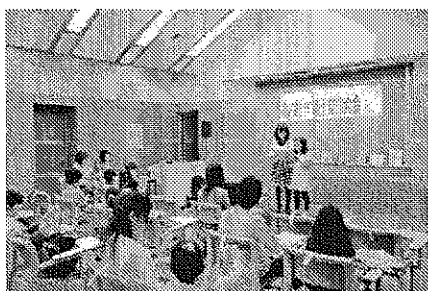
「健康増進法」や「健康つやま21」の趣意を踏まえ、津山市の学校・園が、子どもの健康被害（受動喫煙）の防止や喫煙防止教育を推進する教育機関としての社会的役割を、一層充実していきたいと考えています。



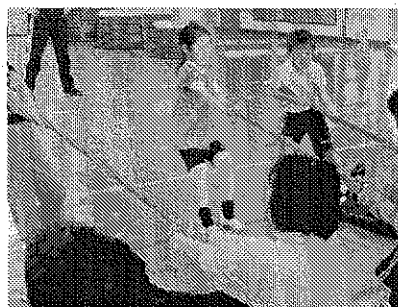
クローズアップ 市教委Ⅰ

親子音読大会

昨年3月に策定した第2次津山市子ども読書活動推進計画の一環として、「親子音読大会」が5月9日(日)に津山市立図書館で開催されました。「ぐりとぐら」「じごくのそうべえ」「こんとあき」の3冊の課題図書の中から好きな本を選び、親子で交互に音読をします。声の大きさ、速さ、元気のよさ、登場人物になったかのような感情移入など、様々な工夫をしながら発表しました。



親子チャレンジクラブ



期間 5/8～7/3の土曜日

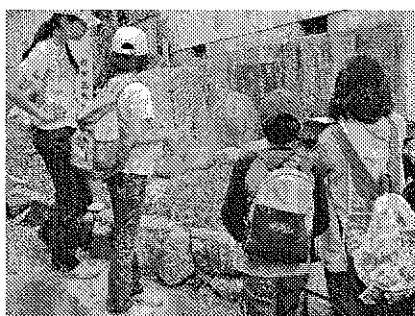
場所 津山総合体育館他

親子で楽しく体を動かす楽しさを味わってもらおうと、市内5歳児から小学3年生児童の親子を対象に、チャレンジクラブを開催しています。津山総合体育館などを会場に、「親子の触れ合い」もキーワードにしながら、サーキット遊び、鉄棒、跳び箱、ダブルダッチ、ニユースポーツなどに気持ちのよい汗をかいています。

春と秋に、それぞれ全8回(土曜日)開催し、35組定員に対して、最近では2倍を超える応募が殺到する人気教室です。

元気で明るいつやまっ子に育ってほしいと願っています。

第3次津山市生涯学習 推進計画策定記念事業 第24回津山ふれあい ウォークラリー大会



5月22日(日)「第24回津山ふれあいウォークラリー」大会がアルネ津山東広場を発着点に行われました。今回は、「第3次津山市生涯学習推進計画策定記念」として開催。1歳から77歳までの老若男女150人が参加し、西東三鬼生誕地や徳守神社など5箇所のチェックポイントを探して問題を解き、歴史に触れながらウォーキングを楽しんでいました。さわやかな青空のもと、ふるさと津山の文化と歴史を学び、魅力を再発見できるいい機会となりました。

津山市重要文化財

新指定

平成22年5月定例教育会で次の2件が新たに津山市指定重要文化財の指定を受けたので、津山市指定重要文化財は合計152件になりました。

◇泰安寺境内(西寺町)

天崇山泰安寺は、森家の津山入封にともない美濃金山から移ったもので、松平家入封以降は同家の菩提寺となりました。

指定を受けたのは、①本堂②庫裏③客殿④御霊屋⑤不動堂⑥表門⑦森長継第十三子大古墓⑧松平宣富墓(津山松平藩初代藩主)⑨松平斉孝墓(津山松平藩第七代藩主)を含む境内です。

境内にある建物は、藩主が建立に直接関わったものとして貴重なもので、大名墓は森長継寄進のもの、松平家初代及び七代藩主のものなどがあり、風格を備えたものです。

◇大隅神社境内

(上之町、林田町)

大隅神社は、当初は現在地から900m東方にありましたが、元和6年(一六二〇年)、森忠政が津山城鬼門守護神として現在地に移転しました。本殿は、貞享3年(一六八六年)

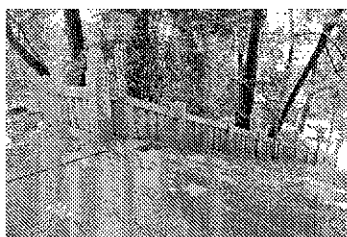
第4代藩主長成により建立されたものです。

指定を受けたのは、①本殿②神門③昭徳館④玉垣(最古のものは安政3年(一八五六)年)⑤石灯籠⑥狛犬⑦手水鉢⑧幡立石⑨社叢を含む境内です。

津山市指定重要文化財である本殿、神門、昭徳館のほか、玉垣は市内の神社の中では最古で、幕末から明治初期のものがよく保存されています。社叢は、市内に残る数少ない社叢として貴重です。



泰安寺 本堂



大隅神社 玉垣

クローズアップ市教委Ⅱ

あまんきみこ先生に学ぶ
児童文学講座
子どもの成長と児童文学

教科書掲載の「白いぼうし」
「おつこちゃん」とタンタンうさぎ」などの著書で知られる児童文学作家あまんきみこさんを迎えて、対談形式の文学講座を開催します。

とき 8月7日(土)
午後3時10分～5時

ところ 美術大学
参加料 無料

※午後1時30分～午後2時55分まで開催の授業実践研修講座に参加希望の方は資料代千円必要

申込先 津山市生涯学習課
電話 3212118

津山市立幼稚園合同保育
ワイワイまつり

津山市立の幼稚園14園が一同に会し、合同保育を行います。
とき 10月19日(火)
ところ グリーンヒルズ津山
リージョンセンター

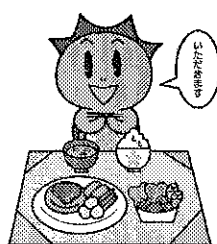
親子料理教室 開催

学校と家庭との連携を深め、児童の食生活に対する意識の向上を目的として、各学校から選出された参加者を対象に、親子料理教室を開催します。

とき 7月29日(木)

9時30分～
8月2日(月)

ところ 戸島学校食育センター
テーマ「レッツチャレンジ
お昼ごはんクッキング」



津山市食育
キャラクター
しょくたん

津山市家庭教育推進協議会

津山市家庭教育推進協議会では、お父さん、お母さんの子育てを応援するため津山市版家庭教育手帳を作成しました。
手帳は、「乳幼児編」「小学生



(低学年から中学年)編「小学生(高学年)から中学生編」の3編あり、子育てやしつけに関して、漫画やイラストを使ってわかりやすく解説しています。また、げんぼプロジェクトや60・15キャンペーンなど津山市の取り組みや相談窓口についても紹介。さらに、津山洋学資料館の親子無料入館券も掲載しています。

子育ては大変なものです、大きな喜びや楽しみをもたらすものでもあります。お父さん・お母さんをはじめ、子育てに関わっている方々に関心のある方など多くの方々にぜひお読みいただき子育てのヒントとしてお役立ててください。

問い合わせ先

津山市家庭教育推進協議会
事務局(生涯学習課)
電話 3212118

国民文化祭・おかやま2010

平賀陽吉生誕100年

■国民文化祭とは、アマチュアを中心とした国民一般の各種文化活動の日頃の成果を全国規模で発表し、競演し、交流する機会を提供する日本最大の文化の祭典です。

■昭和61年に第1回大会が東京で開催され、毎年度各都道府県の持ち回りで開催されています。そしていよいよ今年の秋、第25回目の国民文化祭が岡山県で開催され、津山市では、7事業が開催されます。

津山市開催事業
(10/30～11/7)

- ◆洋学シンポジウム
- ◆民謡・民舞の祭典
- ◆文芸祭(俳句)
- ◆美術展(写真)
- ◆茶道フェスティバル
- ◆中世山城の祭典
- 【提案事業】
- ◆文化がまちに出る!プロジェクト in 津山

■津山市開催事業の一つ、美術展(写真)では、全国から作品募集を行います。年齢制限はありません。応募方法など詳しくは、市ホームページや広

国民文化祭
この秋開催!



岡山県マスコット
「うらっち」と「ももっち」

問い合わせ先

津山市国民文化祭推進室
電話 3217001

報つやま7月号をご覧ください。
皆さんの力作をお待ちしています。

発行 津山市教育委員会(編集 教育総務課)
〒708-8501
津山市山北520番地 東庁舎
TEL 0868-32-2112(直通)
FAX 0868-32-2157
E-mail: kyouiku@city.tsuyama.okayama.jp

教育委員会関係課:

教育総務課 学校教育課 学校給食課 健全育成課 文化財課
スポーツ課 こども企画課 こども課 文化振興課 生涯学習課